

# 日野市授産事業地域連携システム

## 日野わーく・わーくのご案内

運営



東京都社会福祉事業団 東京都七生福祉園

所在地

東京都日野市多摩平2-5-1 日野市障害者生活・就労支援センター  
『にこわーく』内 電話 042(843)1008 担当 小島

日野市内の障害福祉サービス事業所等が連携し、次の活動を行うことを目的に2006年6月に発足しました。

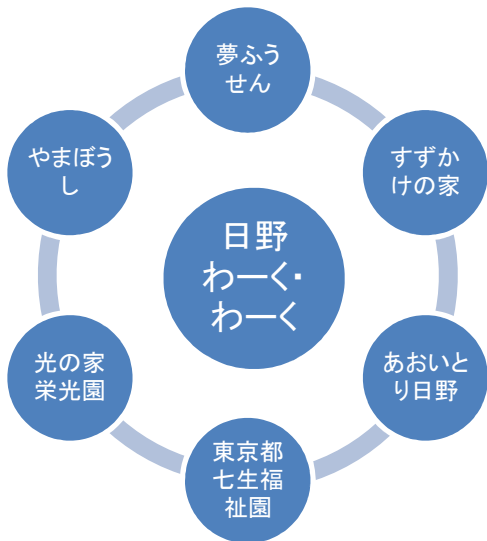
- ① 企業などからの下請作業を共同受注する
- ② 仕事の開発を図り地域の活性化に寄与する
- ③ 障害者の働く喜びと働く機会を創り出す
- ④ 障害者の作業工賃の向上を目指す

### ●障害者の働く力を発信する「日野わーく・わーく」

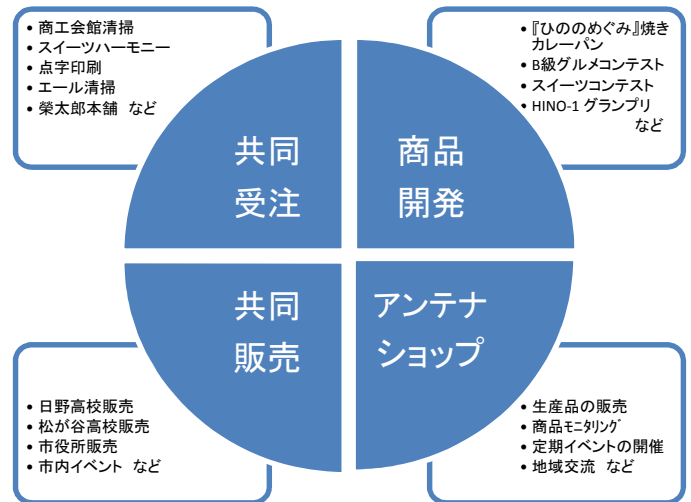
『日野わーく・わーく』では、市内6ヶ所の障害福祉サービス事業所等が連携して、企業からの共同受注や共同販売、アンテナショップの運営、地域に根ざした商品開発や仕事の開拓などに取り組んでいます。日野市の街おこしのルーツとなったニッポン全国物産展ご当地おやつランキング準グランプリ受賞『ひののめぐみ』焼きカレーパンを開発するなど、産業・農業・NPO・市民団体等の連携の拠点として福祉の枠を超えて地域の活性化に寄与しています。

また、2009年2月に開業した、アンテナショップ豊田駅北口ショップ『わーく・わーく』では、障害者の経済的自立に向け生製品の販売を行っているほか、加盟事業所との強固な連携を基にして企業就労を目指す加盟施設利用者のための短期就労実習を提供してきました。2015年4月からはショップ機能の移転と合わせて、実習から訓練へと機能強化を図り、日野市障害者就労チャレンジ支援事業『とれ・わーく』として事業化されました。今年で発足10年間を迎える日野わーく・わーくの取組みについては『日野わーく・わーくの主な取り組み【年表】』をご覧ください。

### 加盟施設の紹介



### 事業イメージ



## 日野わーく・わーくの主な取り組み【年表】

- 2008年 4月 七生支所での共同販売開始(2010年まで)
- 2009年 夢ふうせんのパンが東京都七生福祉園の給食に採用 その後焼き菓子も採用される。
- 2009年 2月 豊田駅北ロショップ『わーく・わーく』をJR豊田駅前にOPEN
- 2009年 11月 日野スイーツコンテストで日野産のトマトを活用した『とまひのフィナンシェ』が審査員特別賞を受賞
- 2010年 9月 日野スイーツコンテストに日野産の樽トマトを活用した『あさひのトマトパウンド』をエントリー
- 2011年 3月 豊田駅北ロショップ『わーく・わーく』の改装を行いリニューアルオープン
- 2011年 日野自動車特例子会社日野ハーモニーからの相談を受け、贈答用菓子折り『スイーツハーモニー』を開発。日野自動車の贈答用菓子折りとして株主総会等で利用される。
- 2011年 光の家栄光園を中心に建築部材『グッディー』の共同受注を開始
- 2011年 生ごみリサイクルサポーター連絡会の相談を受け『竹パウダーダンボールコンポスト』の製造・流通を開始
- 2011年 11月 日野市商工会からの相談を受け、ひの新選漬の製造とパッケージを開発(2013年終了)
- 2011年 9月 市観光協会の依頼を受けて、市内産の柿の食材加工と柿のパウンドケーキの販売を開始
- 2012年 2月 市産業振興課を通じてMNH社から「いちごかりんと」の食材一次加工とアッセンブル及び配送を受注する
- 2012年 4月 日野市商工会館の清掃業務を開始
- 2012年 4月 都立日野高校での昼食販売を開始
- 2012年 8月 市商工会主催B級グルメコンテストで日野産の柿と樽トマトを活用した、華麗になる『ひののめぐみ』焼きカレーパンが準グランプリを獲得
- 2012年 11月 日野市産業まつりに日野市商工会主催B級グルメコンテスト準グランプリとして、‘華麗になる『ひののめぐみ』焼きカレーパン’を出店
- 2013年 4月 日野高校での昼食販売の評判により東京都立松が谷高校での昼食販売を開始
- 2013年 9月 市商工会主催『HINO-1グランプリ』に日野わーく・わーくで商品企画を行った商品を出品。雑貨部門に5商品をエントリーしグランプリ及び準グランプリを受賞する
- 2013年 9月 都商工会連合会から『ひののめぐみ』焼きカレーパンがニッポン全国物産展ご当地おやつランキング東京代表に選出される。
- 2013年 10月 池袋サンシャインシティで開催されたニッポン全国物産展ご当地おやつランキングに東京代表として出店。14万人の来場者の人気投票で全国2位の評価を受け、準グランプリを受賞する。
- 2014年 1月 ニッポン全国物産展ご当地おやつランキング準グランプリとして、『ひののめぐみ』焼きカレーパンが東京ドームで開催されていた『ふるさとまつり東京』に出店。連日完売する。
- 2014年 2月 安政4年から続く和菓子店『榮太楼本舗』のアッセンブルを共同受注で開始。
- 2014年 4月 日野市発達・教育支援センター『エール』の清掃業務を受託
- 2014年 5月 『ひののめぐみ』焼きカレーパンの受賞をきっかけとしたまち興し企画『日野にはうまい焼きカレーパンがある!!』が始動。観光協会・市産業振興課の支援を受け、市内名店と『ひの新撰組まつり』に合同出店する。
- 2014年 7月 東京ヴェルディ日野市サンクスマッチにて『ひのにはうまい焼きカレーパンがある』企画として出店
- 2014年 9月 第二回HINO-1 グランプリに日野わーく・わーくで企画した商品を出品。飲食・雑貨部門のグランプリはじめ、全10部門中5部門で受賞する
- 2014年 11月 『ひのにはうまい焼きカレーパンがある』の企画の一環として、地域発見フェア(東京ドーム)に出店
- 2014年 11月 東京ヴェルディ四市合同サンクスマッチにて『ひのにはうまい焼きカレーパンがある』企画として出店
- 2014年 11月 多摩都市モノレールにて『ひのにはうまい焼きカレーパンがある』がテーマのラッピング車両が運行される
- 2015年 2月 わーく・わーく加盟施設利用者17名と施設職員8名で『広報ひの』の表紙を飾る。
- 2015年 4月 日野市内小学校1校 中学校1校の清掃受託を開始
- 2015年 4月 豊田駅北ロショップ『わーく・わーく』が市障害者生活・就労支援センター『にこわーく』に拡大移転、旧豊田駅北ロショップ『わーく・わーく』の就労実習が事業化され障害者就労チャレンジ支援事業『とれ・わーく』としてスタート
- 2015年 6月 日本テレビのニュース番組『news every』にて『ひののめぐみ』焼きカレーパンを中心とした町興しが特集される。
- 2014年 7月 東京ヴェルディ日野市サンクスマッチにて『ひのにはうまい焼きカレーパンがある』企画として出店
- 2015年 8月 東京新聞の東京カレー物語に『ひののめぐみ』焼きカレーパンが特集される。
- 2015年 8月 NHKラジオ第1・FM・国際で放送されている「旅ラジ!」にて『ひののめぐみ』焼きカレーパンが取り上げられ、国内リスナー300万人と世界100カ国以上に紹介される。
- 2015年 11月 日野市産業まつりに『ひののめぐみ』焼きカレーパンが出店、東京生テレビの取材を受け『東京どローカルブランド』に認定される。